



ループバック障害のトラブルシューティング

- ・障害の発生したラインカードの識別 (1 ページ)

障害の発生したラインカードの識別

このセクションでは、ループバック障害が発生したときに、障害が発生したラインカードを特定する方法について説明します。

始める前に

ファブリック ノードのオンデマンド TechSupport ポリシーを作成しておく必要があります。オンデマンド TechSupport ポリシーをまだ作成していない場合は、Cisco APIC ベーシック コンフィギュレーションガイドの「GUI を使用したオンデマンドテクニカル サポート ファイルの送信」セクションを参照してください。

ステップ 1 ファブリック ノードのオンデマンド TechSupport ポリシーのログの場所ファイルを収集します。収集を開始するには：

- メニューバーで、[Admin] をクリックします。
- サブメニューバーで、[Import/Export] をクリックします。
- [ナビゲーション (Navigation)] ペインで、[ポリシーのエクスポート (Export Policies)] を展開し、ファブリック ノードのオンデマンド TechSupport ポリシーを右クリックします。オプションのリストが表示されます。
- [Tech サポートの収集 (Collect Tech Supports)] を選択します。
[Tech サポートの収集 (Collect Tech Supports)] ダイアログ ボックスが表示されます。
- [Tech サポートの収集 (Collect Tech Supports)] ダイアログ ボックスで、[はい (Yes)] をクリックして、テクニカル サポート情報の収集を開始します。

ステップ 2 ファブリック ノードのオンデマンド TechSupport ポリシーのログの場所ファイルをダウンロードします。ログの場所ファイルをダウンロードするには：

- a) **【作業 (Work)】** ペインの **【オンデマンド TechSupport ポリシー (On-Demand TechSupport policy)】** ウィンドウから、**【操作性 (Operational)】** タブをクリックします。
【オンデマンド TechSupport ポリシー (On-Demand TechSupport policy)】 ウィンドウに、**【ログの場所 (Logs Location)】** 列を含むいくつかの列とともに概要テーブルが表示されます。
- b) **【ログの場所 (Logs Location)】** 列の URL をクリックします。

ステップ 3 ログの場所ファイル内で、`/var/sysmgr/tmp_logs/` ディレクトリに移動し、`svc_ifc_techsup_nxos.tar` ファイルを解凍します。

```
-bash-4.1$ tar xopf svc_ifc_techsup_nxos.tar
```

`show_tech_info` ディレクトリが作成されます。

ステップ 4 `zgrep "fclc-conn failed" show-tech-sup-output.gz | less` を実行します。

```
-bash-4.1$ zgrep "fclc-conn failed" show-tech-sup-output.gz | less
```

```
[103] diag_port_lb_fail_module: Bringing down the module 25 for Loopback test failed. Packets possibly lost on the switch SPINE or LC fabric (fclc-conn failed)
```

```
[103] diag_port_lb_fail_module: Bringing down the module 24 for Loopback test failed. Packets possibly lost on the switch SPINE or LC fabric (fclc-conn failed)
```

(注) **fclc-conn failed** メッセージは、ラインカードの障害を示しています。

ステップ 5 現在障害が発生しているファブリックカードの電源を入れ直し、ファブリックカードがオンラインになることを確認します。

ステップ 6 ファブリックカードがオンラインにならない場合、またはファブリックカードが再びオフラインになった後、すぐに `diag_port_lb.log` ファイルを収集して、そのファイルを TAC チームに送信します。`diag_port_lb.log` ファイルは、ログの場所ファイルの `/var/sysmgr/tmp_logs/` ディレクトリにあります。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。